

# Funehiki High School News vol.75

## ◆進路活動の真っ最中です

9月16日の就職試験解禁日を皮切りに、3年生の就職先が続々と内定しています。9月2日から就職希望者を対象に行われた模擬面接では、本校教員だけでなく、新潟総合学院のキャリア教育を専門とする講師の先生方からも、さまざまな角度から指導を受けました。面接の練習を重ねるごとに3年生の顔つきはどんどんりりしくなり、少しずつ社会人になる自覚が出てきているようで、頼もしさを感じます。

進学希望者のための模擬面接は、10月15日からの2週間にわたって行われました。今年度は52人が大学等上級学校への進学を希望しています。推薦入試を11月に実施する学校が多いため、進学希望者はまさしく「進路活動真っ最中」です。



## ◆各種検定試験を実施

本校では、社会で必要とされる基礎学力の定着を図ることを目的に、各種検定の取得を奨励しています。10月には以下の検定試験が行われました。

- 10月10日(木) 日本語ワープロ検定
- 11日(金) 情報処理検定
- STEP実用英語技能検定 (1学年全員受検)

この他にも、漢字検定や家庭技術に関する検定など、多くの生徒が資格取得に向けて頑張っています。



## ◆新生徒会役員紹介

9月13日に生徒会役員の改選が行われ、以下の9人が新役員として任命されました。

- 会長 吉田 巧(2年・小名浜一中出身)
- 副会長 村上 愛莉(2年・移中出身)
- 三浦 早人(1年・移中出身)
- 書記 佐藤 美幸(2年・移中出身)
- 今野 明音(1年・岩代中出身)
- 会計 鈴木 聖也(2年・船引中出身)
- 渡邊 千晴(1年・要田中出身)
- 会計監査 安瀬 美佳(2年・船引中出身)
- 菅野 尚子(1年・移中出身)



## ◆「鵬翼祭」が間もなく行われます



一般公開日 11月3日(日)  
公開時間 10:00 ~ 15:00 (14:00 受付終了)

3年に一度の公開文化祭「鵬翼祭」に向けて、全生徒が一生涯準備をしています。ぜひご来場下さい。



## どのように学ぶかを学ぶ

Bryan Overland  
ブライアン・オーバーランドさん  
(アメリカ合衆国  
オハイオ州出身)

海	を	越	え	て
英	語			
	指	導	助	手
ペ	ン	リ	レ	ー
			No.	5

日本文化について学ぶことは興味深い過程が多いです。学べば学ぶほど、自分が知らないということが分かります。私は初めて日本に来た時、友人に「半年たてば日本文化を理解したと感じ始めるだろうが、1年後には全く何も理解していないように感じるだろう」と言われました。まさにそのとおりでした。

例えば、日本にはさまざまな面で豊かで慎み深い文化があります。心配りが細部にまで行き届いていることや軽率に行動しないこと、正しい礼儀などがあり、高く評価されています。生徒を教えることは、この考えを推し進めることになります。生徒は今も正しい礼儀を学んでいるところで、いつも完璧に行動できるわけではありませんが、彼らが中学生になるまでに、すでに礼儀を学んでいることに私は驚かされました。その一方で、日本の生徒たちがいろいろな事にあからさまに興奮を示したり、熱情を表したりする様子を見るのがほとんどありませんでした。私は最初「日本文化には熱情というものはないのだろう」と思いました。しかしそれは間違いでした。

剣道は日本の伝統と文化に根付いています。伝統と文化の両面で、剣道には正しい礼儀が不可欠です。同じように、剣道に欠くことのできないものとして、自分のエネルギー、熱情、気迫を目に見える形で表現する掛け声と踏み込みがあります。初めて剣道を見た時、私は興奮しました。そこには日本文化の熱情とエネルギーがありました。日本文化には目に見える熱情がないと思っていた私の考えは覆されました。それは私が想像していたのとは違った形で表現されていました。私は日本文化への私の最初の評価があまりにも表面的だったことを認めなければなりませんでしたが、それは私にとって貴重な教訓になりました。そしてそれは「学び方を学ぶこと」につながり、私は新しい事を学ぶ時の心構えとして、たとえ失敗があったとしてもいつも心の準備ができています。

